



尾久八幡

令和8年度5月号
令和8年5月7日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 稲葉 裕之

歓迎の気持ちが感じられた、年度のスタートにふさわしい会となりました。

新入生歓迎会 4月11日(土)

4月11日(土)、本年度一回目の「オープンスクール(授業公開日)」の1・2校時を使って、「新入生歓迎会」を実施しました。会は2部構成で、第一部の生徒会(委員会)紹介、第二部の部活動紹介を、本部役員の司会で行いました。



1年生の入場、2・3年生による校歌紹介の後、初めに生徒会活動「一年間の流れ」が紹介されました。続いて行われた各委員会の活動紹介では、単に口頭での説明だけでなく、プレゼンテーションツールを使ってポイントを示したり、スタッツなどで活動の様子を実演したりするなど、どの委員会も工夫を凝らしていました。また例年に比べ説明のために登壇する生徒も多く、どの委員会からも、1年生に対して、活動内容をよく理解したうえで積極的に参加してもらいたいという思いを感じました。2・3年生にとっては、あらためて各委員会の役割を確認することができ、また1年生にとっては、中学校での委員会活動について知ることができ、各学級での委員決めの参考にもなりました。

2校時目は、部活動紹介を実施しました。年度が変わった4月初めのこの時期は、各部とも準備・練習時間を取るのに苦労していたようでした。しかし、その甲斐あって当日は、どの部も工夫を凝らした部活紹介を披露してくれました。文化系の部活動は日頃の活動を映像化して上映したり、運動系の部活動は練習ドリルを実演したりしながら、それぞれの部活動の良さをアピールしてくれ、参観にいらしていただいた保護者の皆様を含め、観客を楽しませてくれました。1年生にとっては、翌週から始まる仮入部期間での参考にもなり、今からどの部に入部しようか期待に胸を膨らませている様子でした。



【演劇部部:スタッツ】



【美術部:制作作品紹介】



【卓球部：実演】



【女子バスケットボール部：活動紹介】



【女子バレーボール部：練習実演】



【吹奏楽部：演奏実演】

各部・各委員会が協力しながらのスムーズな運営のなか、上級生が新入生を歓迎する気持ちが感じられ、年度のスタートにふさわしい会となりました。短い期間のなかでそうした会をやりきってくれた2・3年生の皆さん、ありがとうございました。

全校生徒で協力し、学校生活をよりよいものに。

前期専門委員 認証式 4月27日(月)

4月27日(月)、本年度最初の生徒朝礼で、前期専門委員の認証式を行いました。

各委員会を代表して、委員長が壇上で認証状を受け取りました。その後、各委員長より抱負、委員会の方針などが述べられました。全校生徒を前にしてどの委員長も堂々としていて、その態度と内容からは頼もしさを感じました。



これから半年、前期委員のみなさんは、それぞれの活動に意欲と責任感をもって取り組んでいってくれるものと思います。よろしくお願ひします。また、委員以外の生徒の皆さんも、委員の人たちにただ任せるのではなく、その活動に協力し支えていって欲しいと思います。そうすることで、全校生徒の力で学校生活をよりよいものにしていきましょう。期待しています。

地域行事のボランティア活動に参加しました。

川の手荒川まつり ボランティア参加 4月29日(水・祝)

本校では、社会貢献活動・地域奉仕活動を推進・奨励しています。

4月29日(水・祝)、「第40回川の手荒川まつり」が開催されました。この催しは、南千住運動場を会場に、地元の商店や各種地域団体、官公庁など90以上の団体が参加する、荒川区最大級のイベントです。加えて、荒川との交流都市も数多く出店し、特産品販売なども行われます。



当日は途中パラパラと雨が降る天気ではありましたが、小さなお子さんを連れただご家族など、たくさんの来場者があり、大盛況でした。

このイベントに、本校からはボランティア防災部が参加、会場運営に関わるボランティア活動をしました。担当は、今年も「ミニ隅田川」コーナーと「アンケート」係でした。

「ミニ隅田川」は毎年大人気のコーナーで、水槽の中を自在に泳ぐどじょうの“つかみどり体験”です。小さい子たちには素手で捕まえるのが難しいため、網などで手助けしてあげると、喜んでもらえ、こちらも嬉しい気持ちになりました。

「アンケート」係は、来場した区民のみなさんに当日のアンケートをしていただく役目で、区内の中学校から参加しているボランティアの生徒とチームを組んで、会場内を回りました。他校の生徒とは、いっしょに活動するうちにだんだんと仲良くなり、同じボランティアに取り組む仲間として、達成感ややりがいを分かち合うことができました。



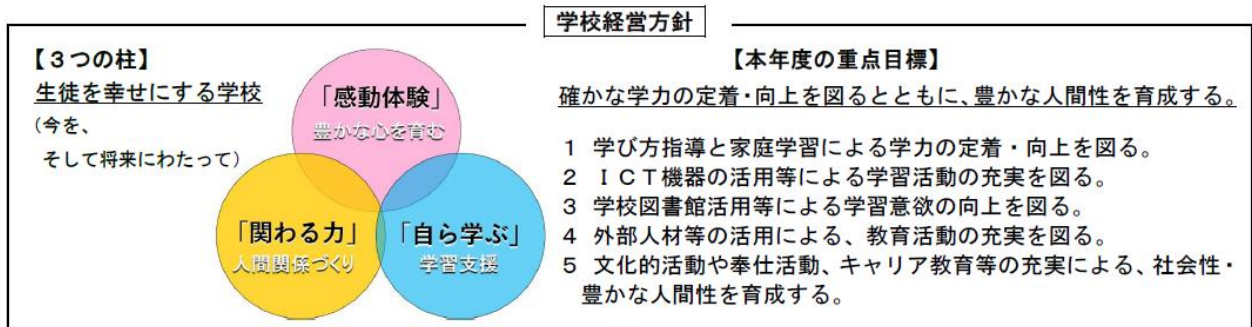
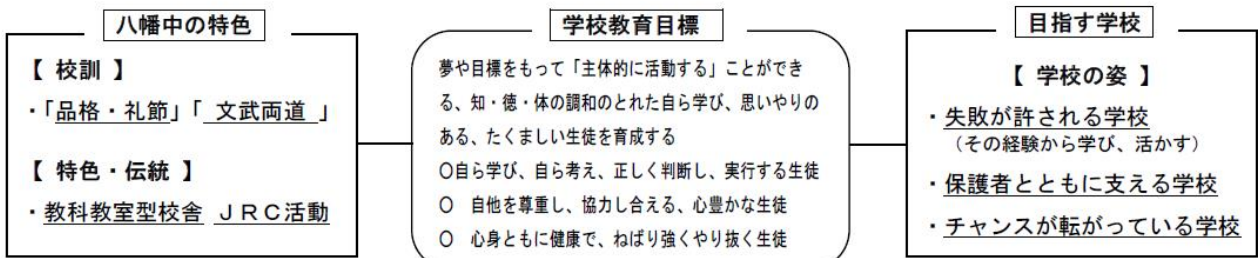
また当日は、ボランティア防災部とは別に、消防少年団などの地域青少年団体の一員として参加している生徒もおり、パレード行進への参加、所属団体の出店ブースの運営等、様々なかたちで地域での活動に参加・貢献していました。

運営に関わることで地域の役に立つ喜びを感じながら、充実感を味わえた一日となりました。

今回は、ボランティア防災部が参加しましたが、興味があれば、これからもこうした機会があるので、ぜひ参加・体験してみてください。

学校経営方針(学校 全体計画)

4月号でお示した学校経営方針に、学校パワーアップ事業の活用を加えた、全体計画を作成しました。これに基づきこの一年、学校運営を行って参ります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



「自ら学ぶ」(学習支援)	「関わる力」(人間関係づくり)	「感動体験」(豊かな心を育む)
<p>【この先、学んでいく基礎をつくる】</p> <p>【1】 学び方指導と家庭学習の定着</p> <p>①学習の仕方指導の充実 ②学習課題の工夫 他 「ドリルコンテンツ活用・各種検定取得の奨励」等</p> <p>【2】 指導力向上と指導方法の改善</p> <p>①ICT活用による学習活動の充実 ②図書館活用による読書活動の推進、授業改善 他 「ヒブリアバトル」・理科実験支援員(仮称)等</p> <p>学校パワーアップ事業 ↓ 【学力向上マニフェスト】を活用して</p> <p>学びの「場」を保障する学校づくりで、確かな学力を</p> <p>学び方指導と家庭学習の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方指導の充実 ・学習課題の工夫 <p>指導力向上と指導方法の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用による学習活動充実 ・図書館活用による読書推進、授業改善 ・体験的な学習活動による理科教育の充実 <p>学習意欲の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種検定の推奨 ・「学び方講座」等外部講師の活用 	<p>【社会人としての土台をつくる】</p> <p>【1】 自分の『軸』、土台づくり(生活指導)</p> <p>①人間の土台づくり「時間、あいさつ、身だしなみ」 ②規範意識「ならぬことは、ならぬ」 ③自尊感情「認め・励まし・褒め、そして支える」</p> <p>【2】 社会性を育む(進路指導)</p> <p>①社会性育成の充実 道徳公開講座、Q-U 等 ②キャリア教育の推進 他 「キャリア・ワークショップ」等外部人材による特別講座 等</p> <p>学校パワーアップ事業 ↓ 【創造力あふれる教育の推進】を活用して</p> <p>関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を</p> <p>人間力を育てる指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳授業の改善 <p>人間関係づくり支援等の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Q-Uの実施及び活用 <p>キャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「キャリア・ワークショップ」の創設 ・「マナー講座」等取組の充実 <p>奉仕の精神の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JRC活動、地域貢献活動の推進 	<p>【集団活動を通して心育てる】</p> <p>【1】 一人一人に活躍・活動の場を</p> <p>①文化的活動の充実 → 知的好奇心と感動を ②人間力育成の充実 → 自己肯定感と他者理解を ③個性を伸ばす教育の充実 → 達成感と自己実現を</p> <p>【2】 地域・社会を知り、共に生きる</p> <p>①奉仕の精神の醸成 (JRC、地域ボランティア、防災部) ②地域と関わる活動の充実 (演奏活動) → 自己有用感、地域の一員としての自覚を</p> <p>学校パワーアップ事業 ↓ 【未来を拓く子どもの育成】を活用して</p> <p>文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を</p> <p>文化的活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化教育等の推進 ・芸術・表現活動の支援 ・文化系部活動の充実 <p>特別活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や学級活動の充実 ・部活動の充実 <p>環境美化活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校環境の美化活動の充実 ・地域清掃等の推進